

令和 8 年 11 月 12 日

公益財団法人東京しごと財団理事長 殿

令和 8 年度 事業内スキルアップ助成金 交付申請書

事業内スキルアップ助成金交付要綱第11条の規定に基づき、下記のとおり申請します。

団体の所在地 〒 〇〇〇-〇〇〇〇
東京都〇〇区〇〇町〇丁目〇番〇号

書類の送付先が異なる場合は、記入してください。

(書類の送付先) 〒 ◇◇◇◇-◇◇◇◇
東京都◇◇区◇町◇丁目◇-◇
△△△△ビル5階【電子申請の場合】
押印は不要、代表者氏名は印字で可【紙申請の場合】
代表者氏名を自署 または
印字+印鑑登録した実印の押印団体の名称 SHIGOTO
代表者役職 代表
代表者氏名 千代田 太郎

印

事務担当者

職・氏名	総務課 飯田橋 花子
電話	00-0000-0000
メールアドレス	taro_iidabashi@shigoto.jp

記

HP掲載の産業分類表の中分類の中から、
当てはまるものを記入してください。

1 団体の概要

主な事業（産業分類表の中分類）	6 総合工事業	
資本金又は出資額	〇,〇〇〇,〇〇〇	円
構成事業主数（A）	5	社
（A）のうち中小企業事業主数（B）	4	社
（B）／（A）	80	%
受講者の勤務形態がフレックスタイム制である場合、 コアタイム外に実施する研修への参加は自由意志である。	チェック <input type="checkbox"/>	

コアタイム外に研修を実施する場合は、研修の参加が自由意志である必要があります。

2 助成限度額の内訳

経費	予算科目	予算額	予算額の内訳
	講師・指導員謝金	60,000 円	□□研修 △△氏 5,000 円 × 4時間 = 20,000 円 ○○氏 10,000 円 × 4時間 = 40,000 円
	会場借上費	20,000 円	×××ビル 203 会議室使用料 2,500円 × 8時間 = 20,000 円
	教科書材料及び	20,000 円	「○○教本」 1,000 円 × 20 人 = 20,000 円
	(器具その他) への投入	0 円	
合計 (C)	100,000 円		

収入	予算科目	予算額	予算額の内訳
	受講料	20,000 円	□□研修 1,000円 × 20 人 = 20,000 円
	教科書材料及び	0 円	
合計 (D)	20,000 円		

助成限度額 (C) - (D)

80,000

円 (E)

助成対象額計算書(様式第2号)で算出した金額を記入してください。

助成対象期間内に既に交付決定がされている場合は交付決定額の総額を記入してください。

該当しない場合は0円と記入してください。

3 交付申請額の算出

助成対象額の合計 ※助成対象額計算書で算出	助成限度額 ※2(E)で算出	助成対象期間内の 既交付決定額
63,600 円 (F)	80,000 円 (G)	0 円 (H)

※0円の場合は「0」と入力

交付申請可能額の上限 1,500,000円-H	→	交付申請額 (FとGとIのいずれか低い額)
1,500,000 円 (I)		63,600 円 (J)

4 団体構成員名簿

	構成員の名称	代表者氏名	所在地	業種分類	中小企業
1	〇〇株式会社	〇〇〇〇	東京都〇〇区〇〇 1-1-1	サービス業	○
2	●●株式会社	●●●●	東京都●●区●● 2-2-2	卸売業	
3	△△株式会社	△△△△	東京都△△区△△ 3-3-3	サービス業	○
4	▲▲株式会社	▲▲▲▲	東京都▲▲区▲▲ 4-4-4	その他の産業 (製造業、建設業等)	○
5	□□株式会社	□□□□	神奈川県□□市□□ 5-5-5	その他の産業 (製造業、建設業等)	○
6	<p>構成事業主の2 / 3以上が中小企業事業主であることの確認と受講者の派遣事業主が構成員であることの確認に使用します。</p> <p>本様式の記載内容を満たす名簿が別にある場合には、代用可能です。</p>				
7					
8					
9					
10					